

**KIFFプレミア上映**

**国内初上映等の国内外の作品を上映します**



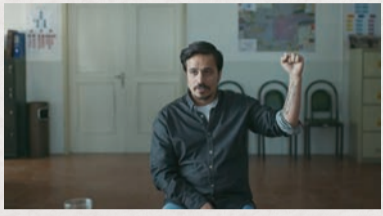
12月14日(木)  
J:COM北九州芸術劇場  
『喜劇 愛妻物語』  
監督・脚本:足立 紳(日本)



12月14日(木) **福岡初上映**  
小倉昭和館(小倉北区魚町四丁目)  
『ディス・マジック・モーメント』  
監督・プロデューサー・脚本・編集・  
ナレーション:リム・カーワイ(日本)



12月15日(金) **福岡初上映**  
J:COM北九州芸術劇場  
『The Shadowless Tower』  
(『白塔の光』)  
監督・脚本:チャン・リュル(中国)



12月16日(土) **日本初上映**  
J:COM北九州芸術劇場  
『Terrestrial Verses』  
(『地上の詩』)  
監督・脚本:アリ・アスガリ&  
アリレザ・カタミ(イラン)



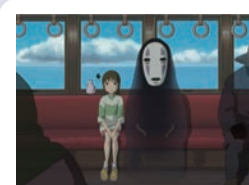
12月17日(日) **日本初上映**  
J:COM北九州芸術劇場  
『Do Not Expect Too Much from the End of the World』  
(『世界の終わりににはあまり期待しないで』)  
監督・脚本:ラドゥ・ジューデ(ルーマニア)



12月17日(日) **日本初上映**  
J:COM北九州芸術劇場  
『THE BURITI FLOWER』  
(『ブリーティの花』)  
監督・脚本:ジョアン・サラヴィザ&レネ・  
ナデル・メソラ(ポルトガル=ブラジル)

**「あなたの青春の一本」上映**

12月16日(土)  
J:COM北九州芸術劇場  
市民参加型企画「あなたの青春の一本」として募集を行い、応募総数664人の中から年代別が一番上映希望の多かった作品を上映します。たくさんのご応募、ありがとうございました。



◀「29歳以下」で最多  
『千と千尋の神隠し』  
©2001 Studio Ghibli・ NDDTM



「30～59歳」で最多  
『スタンド・バイ・ミー』  
©1986 COLUMBIA PICTURES INDUSTRIES, INC. ALL RIGHTS RESERVED.



◀「60歳以上」で最多  
『小さな恋のメロディ』  
©Copyright 1971 Sagittarius Entertainment, Inc. All Rights Reserved.

**特別企画**

**青山真治監督追悼特集上映**  
「帰れ北九州へー 青山真治の魂と軌跡」

12月14日(木)～17日(日)  
小倉昭和館、J:COM北九州芸術劇場



本市出身で、カンヌ国際映画祭などでも評価された映画監督の青山真治さん。昨年3月に亡くなった青山監督が制作した作品を上映するとともに、作品の出演者などをゲストに迎えて監督とのエピソードなどを語っていただきます。

撮影:池田正之  
[上映作品]『Helpless』『EUREKA コリイカ』『サッド ヴァケーション』『東京公園』『共喰い』『空に住む』

**松本零士氏追悼上映会**

12月15日(金)～17日(日)  
シネプレックス小倉(小倉北区砂津三丁目、チャチャタウン小倉内)



今年2月に亡くなった、本市ゆかりの漫画家・松本零士さん原作の映画作品を上映します。松本さんと関わりの深いゲストにも登壇等いただきます。

©松本零士/零時社  
[上映作品]『銀河鉄道999』『さよなら銀河鉄道999 アンドロメダ終着駅』『キャプテンハーロック』

**みうらじゅん氏セレクション 松本清張作品上映会**

12月15日(金)  
J:COM北九州芸術劇場



作家・松本清張の大ファンで「清張地獄八景」の编者でもある、みうらじゅんさんが選んだ清張作品を上映し、ビデオメッセージで作品に対する思い、見どころなどを語っていただきます。

▲みうらじゅんさん  
[上映作品]『ゼロの焦点』『影の車』『鬼畜』

**松尾スズキ監督・タナダユキ監督 セレクション作品上映会**

本市出身の松尾スズキ監督とタナダユキ監督が選んだ作品を上映します。

**松尾監督セレクション**

12月17日(日)  
J:COM北九州芸術劇場  
[上映作品]『恋の門』



**タナダ監督セレクション**

12月14日(木)  
小倉昭和館  
[上映作品]『マイ・ブローケン・マリコ』



**北九州フィルム・コミッション 支援作品上映会**

本市出身の俳優・光石研さんと吉本実憂さん(いずれも北九州市特命大使)にご登壇いただき、作品に対する思いや見どころなどを語っていただきます。

12月14日(木)  
J:COM北九州芸術劇場  
[上映作品]『逃げきれた夢』



▲光石研さん



▲吉本実憂さん

**世界初上映/ タイのBL(ボーイズラブ)映画 『Dear Kitakyushu』**

10月に北九州市で撮影された、タイの人気俳優マークシワットさん主演のBL(ボーイズラブ)映画が、北九州国際映画祭で世界初上映されます。

12月14日(木)  
J:COM北九州芸術劇場



▲マークシワットさん ▲植村颯太さん

このほかにも多くのプログラムがあります。

各プログラムの詳細や参加方法はQRコードを。公式ホームページ(右記を読み取り)でもご覧になれます。



市ホームページ



公式ホームページ

**映画の街・北九州**

本市は映画関係者から「撮影しやすい街」として絶大な信頼を得ており、市内各地で映像作品のロケが頻繁に行われています。それを支えているのが、1989年から映画などの撮影誘致・支援に取り組んできた「北九州フィルム・コミッション」と本市ならではの多彩なロケーション、何よりも撮影を支えるボランティアエキストラや、撮影を温かく見守ってくださる市民の皆さまの存在です。明治・大正期の建築物やパワフルに稼働する工場群をはじめ、雄大な自然から都市景観まで、多様な「名場面の舞台」がそろった本市のロケーションが、これからは映像制作者の創造意欲を刺激し、新たな話題作に結実していくことでしょう。



『図書館戦争』▲

▲『相棒 劇場版IV-』

▲『カラダ探し』

これまで1,700以上の作品が撮影されました!

この特集に関するお問い合わせ 市民文化スポーツ局文化企画課 ☎582・2389

対=対象 定=定員、定数 料=料金、費用 申=申し込み 問=問い合わせ 共=共通の内容 手=手話通訳 要=要約筆記 担=市の担当課 F=FAX ネット=ネット窓口(電子申請)